

H30.11.3 あいぽーとフェア'18開催 (北上川下流河川事務所：簡易アラート紹介と体験)



- 平成30年11月3日、岩手県一関市内にある北上川学習交流館にて、国交省、岩手県、一関市消防と合同で、『あいぽーとフェア'18』が開催され、約135名の方に参加していただきました。
- 今回のイベントは、～みんなで学んで みんなで備える～をテーマに、いつ、どのような規模で発生するかわからない洪水などの災害に対し、「被害の最小化」を目指すために、「風水害を知る」、「自分でできる防災、減災を考える」ことが大切であり、このきっかけづくりを目的として実施しました。
- 北上川下流河川事務所では、「北上川下流部改修の歴史に関するパネル展示」及び「ミニ簡易アラート装置の作成体験」を行い、水害の記録や治水施設の役割等について認識してもらったほか、洪水が発生した時に役立つ簡易アラートの仕組みを理解してもらい、水防災意識の向上に資する取組となりました。



▲ミニ簡易アラートの紹介と作成体験
(北上川下流河川事務所)



▲降雨体験の様子
(岩手河川国道事務所)



▲災害対策車両の展示
(岩手河川国道事務所)



▲パネル展示の様子
(気象庁)



▲はしご車の展示
(一関市消防)